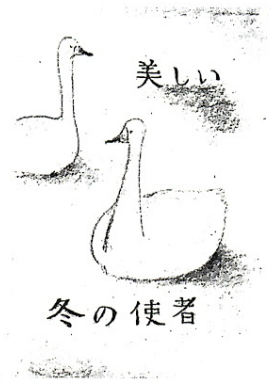


病克服し本欄の投稿を続けたい

宇都宮市 武田 幸雄
(無職 77歳)

◇病を得て1年半がたつ。病名が判明し、がんセンターに入退院した昨年。今年前半は通院治療。友人、知人、親戚の人たちの励ましに感謝の日々です。

◇抗がん剤で食欲不振、めまい、便秘・下痢を繰り返し体重も落ちました。日替わりに心身の不安が頭をもたげ、主



宇都宮市 太田尾 あい

治医の指導で安心する振り子のような私です。幸い、抗がん剤治療にも慣れ、がん細胞を抑え心身の寛解をと真剣に折り願っています。病で自営業の仕事を娘たちに譲り、囲碁、川柳に通うのが楽しみの一つ。美しい花が乱舞する庭仕事、家事には手が出ず、妻の負担ばかり増やしました。夫婦での軽い旅行、サークル活動などがあります。限りです。
◇発病後、まちなかメディアカルカフェを知り指導をいただいています。強い生命力を維持して、宿命転換を実現したいです。今後も本欄への投稿を続けたいと思います。

耳遠くになったら 字幕でTV視聴

宇都宮市 武田 幸雄
(無職 78歳)

◇「映画の時刻表を切り抜いている」「映画館はここに行くんですか」「いや録画して見るんだよ」。登壇仲間との会話。私はテレビ録画が駄目である。

◇つい最近、「耳が駄目でNHK朝ドラの内容が分からない」と愚痴ったら、娘が「お父さん、字幕で見ると、同時進行の字幕、主役がイエロー、解説はブルー、音楽はJが出る。ドラマの内容がよく理解できて、朝食の後が楽しい時間になった。

◇このことを来客に話したら「介護家族のごで悩んでいた。家のおばあちゃんにも字幕付きで見せてあげよう」と喜ばれた。意外にちぐはぐな私たち、字幕ボタン活用でうれしい時間を増やそうと思う。

2年のがん闘病 来年こそ寛解を

宇都宮市 武田 幸雄
(無職 78歳)

◇この2年間、肺がんから多発性骨髄腫へと病に揺れた心身を、医師や多くの友人、知人から助言を頂き、元気に闘病生活ができたことに感謝している。

◇がん患者が集う「宇都宮メデイカルカフェ」に月1度参加し、グループで話し合える機会にも恵まれた。皆で知恵を出せば、弱い心も強い心になる。がんを克服したスタツフの体験に接し、心身に力みながってくる。医・患・看の隔てなく「薬補も食補も



那珂川町 小高 圭子

いのちの力で生かされる」とり組み「お互いさま、おかげさまで」とボランティアに励んだ「がん友と過ごした2年。健康が一番大切と心に刻み、来年こそ「寛解」を得て、楽しい余生が送れるよう頑張りたい。

平成28年掲載11編のタイトル

- | | | | |
|------|----------------|-------|-----------------|
| 1・23 | がん患者と対話命の大切さ学ぶ | 7・15 | 病克服し本欄の投稿を続けたい |
| 4・28 | 温かい心感じたまちなかの集い | 9・11 | 石井さん収集の資料保存を願う |
| 5・8 | 熊本地震 被災者温かく迎えて | 10・10 | 県アンテナ店は移転よりPRを |
| 5・25 | 大谷周辺観光の開発に力結集を | 11・26 | 耳遠くになったら字幕でTV視聴 |
| 6・19 | ソラマチの店で県産品販売増を | 12・27 | 2年のがん闘病来年こそ寛解を |
| 6・26 | クリンソウ堪能最高の父の日に | | |